

第5期府中市子ども読書活動推進計画（案）に対する
パブリックコメント手続の実施結果について

1 意見の提出期間

令和5年11月18日（土）から令和5年12月17日（日）まで

2 意見の提出者数

提出者数	件数	意見の提出方法（人数）				
		オンライン	FAX	郵送	意見投函箱	窓口
2人	5件	1人	1人	0人	0人	0人

3 意見の概要及び意見に対する市の考え方

No.	ページ	項目	意見の概要	市の考え方
1	2	・第1章 計画の策定に当たって／4 計画の策定体制／(2)府中市図書館協議会	計画を策定する際に意見を聴取した図書館協議会の公募市民については、子育ての当事者である2歳から高校生までの子どもを持つ保護者や同居している祖父母などを多数にするべきである。	府中市図書館協議会委員の公募市民については、ご応募された際にご提出いただいた論述文の内容を踏まえ、選定させていただきます。 いただいたご意見については、今後公募を行う際の参考とさせていただきます。
2	6、27、32～33、34、38	・第1章 計画の策定に当たって／5 第4期計画の成果／目標5 啓発・広報／(3)推薦図書リストの作成及び配布 ・第4章 目標別の施策／計画目標1 子どものための読書環境の充実／施策3 市内各施設の充実 ほか	推薦図書リストについては、表紙や対象年齢等の記載があるため親としても興味があり、本が好きな子どもにとっては効果を発揮していると思う。	推薦図書リストについては、より多くの子どもたちが本を手取るきっかけとなるよう、今後も作成及び配布を継続してまいります。

No.	ページ	項目	意見の概要	市の考え方
3	18～19、 23～24、 27	・第2章 現状と課題／4 課題と方向性／(3)施設の利用状況 ・第4章 目標別の施策／計画目標1 子どものための読書環境の充実／施策1 市立図書館の充実 ほか	地区図書館と中央図書館との間で、書架配置や雰囲気の違いに大きな格差を感じる。また、府中市の児童館は、子育てに力を入れている他市と比べると、施設が狭く、賑わいに乏しい。子どもたちの児童館への来館が増加し、さらに地区図書館の雰囲気が変わること、おのずと各地区図書館は賑わうようになるのではないかと思う。	地区図書館の書架配置や雰囲気づくり、児童館の適正規模等については、大規模な改修等が伴うため、今後の文化センターの建替えに併せ、検討してまいります。 また、児童館は、複合施設内に設置されているため、限られたスペースとなっておりますが、児童館指導員を中心に子どもたちが楽しめる企画を実施するなど、引き続き、子どもたちの児童館への来館の増加に努めるとともに、図書館と児童館の連携を深め、地区図書館の賑わいの創出を図ってまいります。
4	20～21、 25～26	・第3章 計画の基本構想／1 計画の目指す姿と7つの視点、2 計画目標 ・第4章 目標別の施策／計画目標1 子どものための読書環境の拡充／施策2 学校図書館の充実	戦争の現実について、子どもたちの琴線に触れてほしいので、学校図書館に「はだしのゲン」を置き続けてほしい。子どもがニュースで戦争について関心を持ったが、学校に「はだしのゲン」がなかったため、それ以上、戦争についての知識を深める関心をなくしてしまった。	学校図書館の蔵書につきましては、教育課程の展開に寄与するという観点から、各学校において、児童・生徒及び教職員のニーズに応じてバランスのとれた蔵書構成になるように選定しております。いただいたご意見については、特色ある学校図書館づくりを推進していく際の参考とさせていただきます。
5	23～24	・第4章 目標別の施策／計画目標1 子どものための読書環境の充実／施策1 市立図書館の充実	1人で子育てをしながら図書館へ行けない母親のために、移動図書館「青い鳥」を復活させてほしい。同じ環境で子育てをしている母親同士が知り合える機会を作り出せるのではないかと思う。	昭和43年に開始した移動図書館「青い鳥」は、当初、市立図書館が1館のみだったこともあり、多くの皆様にご利用いただいておりますが、地区図書館が整備されたことや利用率が低下したことなどから平成10年に廃止しており、復活させることは大変難しい状況です。 今後も子育て世代が利用しやすい読書環境の構築に向けて、関係部署と連携し、取り組んでまいります。